

建設住宅性能評価申請書

(第一面)

年 月 日

一般財団法人 長野県建築住宅センター
理事長 小林 典雄 様

申請者の氏名又は名称

印

代表者の氏名

住宅の品質確保の促進等に関する法律第5条第1項の規定に基づき、建設住宅性能評価を申請します。
この申請書及び添付図書に記載の事項は、事実と相違ありません。

工事施工者の氏名又は名称

印

代表者の氏名

工事監理者の氏名

印

※受付欄	※料金欄
年 月 日	
第 号	
申請受理者印	

申請者等の概要

【1. 申請者】

【氏名又は名称のフリガナ】

【氏名又は名称】

【郵便番号】

【住所】

【電話番号】

【2. 代理者】

【氏名又は名称のフリガナ】

【氏名又は名称】

【郵便番号】

【住所】

【電話番号】

【3. 建築主】

【氏名又は名称のフリガナ】

【氏名又は名称】

【郵便番号】

【住所】

【電話番号】

【4. 設計者】

【資格】 () 建築士 () 登録 号

【氏名】

【建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【郵便番号】

【所在地】

【電話番号】

【5. 工事監理者】

【資格】 () 建築士 () 登録 号

【氏名】

【建築士事務所名】 () 建築士事務所 () 知事登録第 号

【郵便番号】

【6. 工事施工者】

【氏名又は名称】

【営業所名】 建設業の許可 () 第 号

【郵便番号】

【所在地】

【郵便番号】

【7・建設住宅性能評価を希望する性能表示事項】

別紙による

【8. 備考】

【一戸建の場合の第二面】

第二面 (別紙)

【地盤の液状化に関する情報提供】

- 地盤の液状化に関する情報提供を行う (情報提供の内容は申出書による)
 地盤の液状化に関する情報提供を行わない

【建設住宅性能評価を希望する性能表示事項】

1・ 構造の安定に関すること

- 1-2 耐震等級 (構造躯体の損傷防止)
 1-4 耐風等級 (構造躯体の倒壊防止及び損傷防止)
 1-5 耐積雪等級 (構造躯体の倒壊防止及び損傷防止)

2・ 火災時の安全に関すること

- 2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)
 2-4 脱出対策 (火災時)
 2-5 耐火等級 (延焼の恐れのある部分 (開口部以外))
 2-6 耐火等級 (延焼の恐れのある部分 (開口部))

5・ 温熱環境・エネルギー消費に関すること

「5-1」又は「5-2」、もしくは「5-1」と「5-2」の両方の選択が必要となります。

- 5-1 断熱等性能等級
 5-2 一次エネルギー消費量等級

6・ 空気環境に関すること

- 6-1 ホルムアルデヒド対策 (内装及び天井裏等)
 6-2 換気対策
 6-3 室内空気中の化学物質の濃度等
特定測定物質 ホルムアルデヒド
特定測定物質 トルエン キシレン エチルベンゼン
 スチレン

7・ 光・視環境に関すること

- 7-1 単純開口率
 7-2 方位別開口比

8・ 音環境に関すること

- 8-4 透過損失等級 (外壁開口部)

9・ 高齢者等への配慮に関すること

- 9-1 高齢者等配慮対策等級 (専用部分)

10・ 防犯に関すること

- 10-1 開口部に侵入防止対策

(注意)

- ① 選択を希望する性能表示事項のチェックしてください。
② 「5・温熱環境・エネルギー消費量に関すること」については「5-1断熱等性能等級」又は「5-2エネルギー消費量等級」、もしくは両方の選択が必要となります。

【共同住宅等の場合の第二面】

第二面 (別紙)

【地盤の液状化に関する情報提供】

- 地盤の液状化に関する情報提供を行う (情報提供の内容は申出書による)
 地盤の液状化に関する情報提供を行わない

【建設住宅性能評価を希望する性能表示事項】

1・ 構造の安定に関すること

- 1-2 耐震等級 (構造躯体の損傷防止)
 1-4 耐風等級 (構造躯体の倒壊防止及び損傷防止)
 1-5 耐積雪等級 (構造躯体の倒壊防止及び損傷防止)

2・ 火災時の安全に関すること

- 2-1 感知警報装置設置等級 (自住戸火災時)
 2-2 感知警報装置設置等級 (他住戸火災時)
 2-3 避難安全対策 (他住戸火災時・共用廊下)
 2-4 脱出対策 (火災時)
 2-5 耐火等級 (延焼の恐れのある部分 (開口部以外))
 2-6 耐火等級 (延焼の恐れのある部分 (開口部))
 2-7 耐火等級 (界壁及び界床)

4・ 維持管理・更新への配慮に関すること

- 4-4 更新対策 (住戸専用部)

5・ 温熱環境・エネルギー消費に関すること

「5-1」又は「5-2」、もしくは「5-1」と「5-2」の両方の選択が必要となります。

- 5-1 断熱等性能等級
 5-2 一次エネルギー消費量等級

6・ 空気環境に関すること

- 6-1 ホルムアルデヒド対策 (内装及び天井裏等)
 6-2 換気対策
 6-3 室内空気中の化学物質の濃度等
特定測定物質 ホルムアルデヒド
特定測定物質 トルエン キシレン エチルベンゼン
 スチレン

7・ 光・視環境に関すること

- 7-1 単純開口率
 7-2 方位別開口比

8・ 音環境に関すること

- 8-1 重量床衝撃音対策
 8-2 軽量床衝撃音対策
 8-3 透過損失等級 (外壁開口部)
 8-4 透過損失等級 (外壁開口部)

9・ 高齢者等への配慮に関すること

- 9-1 高齢者等配慮対策等級 (専用部分)
 9-2 高齢者等配慮対策等級 (共用部分)

10・ 防犯に関すること

- 10-1 開口部に侵入防止対策

(注意)

- ① 選択を希望する性能表示事項のチェックしてください。

- ② 「5・温熱環境・エネルギー消費量に関すること」については「5-1断熱等性能等級」又は「5-2エネルギー消費量等級」、もしくは両方の選択が必要となります。

【地盤の液状化に関する申出書】参考情報

項目	提供を行う液状化に係る参考情報の内容			
	情報の種別	情報の有無	表記内容等	添付資料の有無及び添付書類名
(イ) 広域的情報	液状化マップ	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【液状化に関する表記】 (表記：) 【備考・出典】 ()	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	液状化履歴に関する情報	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【住宅敷地】周辺の液状化履歴 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【備考・出典】 ()	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	地形分類	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【該当する地形名称】 () 【備考・出典】 ()	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	その土地利用履歴に関する履歴	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【旧土地利用】 (種別： <input type="checkbox"/> 水田 <input type="checkbox"/> 池沼・川 <input type="checkbox"/> 海 <input type="checkbox"/> その他) 【備考・出典】 ()	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
(ロ) 液状化に関する個別の住宅敷地の情報	敷地の地盤調査の記録	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【地盤調査】 (方法： <input type="checkbox"/> スウェーデン式サウンディング試験 <input type="checkbox"/> 標準貫入試験 <input type="checkbox"/> その他 () (仕様：数量 ・ 深度) 【試料採取】 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【備考・出典】 ()	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	地下水位の情報	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【地下水位】 () 【測定方法】 () 【備考・出典】 ()	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	地盤調査から得た液状化に関する指標	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【指標・備考】	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	宅地造成工事の記録	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【造成図面】 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【備考】	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	液状化に関連して行う地盤に関する工事の記録・計画	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【工法分類】 【工法名称】 【施工時期】 【工事内容】 【工事報告書】 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【備考・出典】 ()	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
	その他地盤に関する工事の記録・計画	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 不明	【工法分類】 【工法名称】 【施工時期】 【工事内容】 【工事報告書】 <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし 【備考・出典】 ()	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし
(ハ) 液状化に関する当該住宅基礎等における工事の情報	液状化に関して行う住宅基礎等に関する工事の記録・計画	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 未定	【工法分類】 【工法名称】 【施工時期】 【工事内容】 【備考・出典】 ()	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし

住宅の品質確保の促進等に関する法律施行規則第一条第十一号に規定する地盤の液状化に係る情報は、申請者からの申出があった場合に、上記申出書の内容を基に参考情報として提供するものであり、登録住宅性能評価機関が評価するものではありません。

(第四面)

〔住戸に関する事項〕

【1. 住戸の番号】

【2. 住戸の在する階】 階

【3. 専用部分の床面積等】

【居室部分の面積】 m²

【バルコニー等専用使用部分の面積】 m²

【専用部分の床面積】 m²

【4. 当該住戸への経路】

【共用階段】 無 有

【共用廊下】 無 有

【エレベーター】 無 有

【5. 界壁・界床の有無】 ※設計住宅性能評価申請の場合記入

【界壁の有無】 無 有

【界床の有無】 無 有 (上階 下階)

【6. その他必要な事項】

【7. 備考】

(注意)

1. 第一面関係

※印のある欄は記入しないでください。

2. 第二面関係

- ① 申請者からの委任を受けて申請を代理で行う者がいる場合においては、2欄に記入してください。
- ② 申請者が2以上のときは、1欄には代表となる申請者のみについて記入し、別紙に他の申請者についてそれぞれ必要な事項を記入してください。
- ③ 建築主が2以上のときは、3欄には代表となる建築主のみについて記入し、別紙に他の建築主についてそれぞれ必要な事項を記入して添えてください。
- ④ 4欄及び5欄の郵便番号、所在地及び電話番号には、設計者又は工事監理者が建築士事務所に属しているときはそれぞれ建築士事務所のもの、設計者又は工事監理者が建築士事務所に属していないときはそれぞれ設計者又は工事監理者のもの（所在地は住所とします。）を書いてください。
- ⑤ 7欄は設計住宅性能評価を受けた性能表示事項以外で建設住宅性能評価を希望する性能表示事項を選択してください。

3. 第三面関係

- ① 1欄は、地名地番と併せて住居表示が定まっているときは、当該住居表示を括弧書きで併記してください。
- ② 5欄から7欄までは、確認済証が交付されていない場合は空欄としてください。
- ③ 8欄は、既に工事を着手している場合はその年月日を、それ以外の場合は予定日の年月日を記入してください。
- ④ ここに書き表せない事項で、評価に当たり特に注意を要する事項等は、11欄又は別紙に記載して添えてください。

備考

- 1 第一面は、申請者若しくは工事施工者（法人である場合にあっては、それぞれの代表者）又は工事監理者の氏名の記載を自署で行う場合においては、押印を省略することができます。
- 2 第二面及び第三面については、建築確認等他の制度の申請書の写しに必要事項を補うこと、複数の住戸に関する情報を集約して記載すること等により記載すべき事項のすべてが明示された別の書面をもって代えることができます。